

ミガロホールディングス | 5535 東証プライム

News Flash

今通期業績予想を上方修正、株主優待も実施へ

MIGALO
HOLDINGS

12月15日引け後、ミガロホールディングス株式会社(以下、同社)は、2026/3期通期連結業績予想の上方修正と、株主優待の実施を発表した。

◆ 1ヵ月で2度の業績予想の上方修正

下表に示すように、通期売上高は前期比16%増の60,000百万円で据え置いたものの、営業利益予想を前回予想(11月14日)から100百万円上方修正し、同10.6%増の3,000百万円、経常利益は80百万円上方修正し、同6.1%増の2,250百万円、当期利益は50百万円上方修正し、同1.4%減の1,370百万円を見込む。ただし、期末配当は一株5.50円で据え置かれた。

上方修正の要因は、保守的な業績予想を立てていた従来の想定よりも、足許の業績の進捗が強く、前回予想発表時点よりも順調に利益計上が進んでいることが挙げられている。特に売上高50億円の前倒し達成にチャレンジしているDX推進事業においては、収益性の向上により、前期に引き続き、事業利益が黒字となる見通しとなった。これらのことから、DX不動産事業における販売戦略や人員戦略、広告戦略等を、またDX推進事業における投資戦略等を総合的に見直した結果であると説明している。

◆ 500株以上保有の株主を対象に、デジタルギフト10,000円分を贈呈

同社は、2025年2月5日開示の2025/3期Q3決算説明資料で、「DX推進事業が2026/3期に売上高50億円を1年前倒しで達成できる見通しが立てば」との前提付きながら、「2026/3期の株主優待を前向きに検討する予定」と明記していた。今回の株主優待の実施は、その有言実行である。

同社は、ホールディングス1周年を記念して、2025年3月末時点の株主のうち、2単位(200株)以上を保有している株主を対象にQUOカード5,000円分を株主優待として贈呈したという経緯がある。

百万円、%	売上高	YoY	営業利益	YoY	経常利益	YoY	当期利益	YoY	EPS (円)	DPS (円)
2023/3連	37,259	5.9	2,919	32.2	2,518	31.3	1,576	29.5	26.99	5.00
2024/3連	42,672	14.5	2,500	-14.4	2,042	-18.9	1,112	-29.4	19.13	5.63
2025/3連	51,709	21.2	2,713	8.5	2,121	3.9	1,390	25.0	23.79	7.00
2026/3会前予	60,000	16.0	2,900	6.9	2,170	2.3	1,320	-5.1	21.58	8.50
2026/3会新予	60,000	16.0	3,000	10.6	2,250	6.1	1,370	-1.4	22.40	8.50

出所：同社IR資料よりSIR作成。

注：2024年7月1日付、2025年3月1日付、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株で株式分割を実施。EPSとDPSはこの3回の株式分割を反映して修正済み。SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

シニア・アナリスト 杉本 研一
research@sessapartners.co.jp



LEGAL DISCLAIMER

ディスクレーム／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp